

learning objects of Seminars

人種とジェンダーの観点から 社会を考える



グローバル・コミュニケーション学部
助教

ウチノ クリスタル ゼミ

Crystal Uchino

このゼミでは、カルチュラル・スタディーズ的アプローチを用いながら権力の構造について考えていきます。具体的には、人種やジェンダーの問題をセクシュアリティ、階級、植民地主義、グローバリゼーション、移民、環境、社会正義などの問題との関係性から検討します。また、議論や過去の事例から得られる教訓だけでなく、現代生活における意味づけや日常的な実践に関する政治的・倫理的な問いについても考えます。リーディング課題や毎週のディスカッション、個人的なライティング課題、フィールドトリップなどを通して、ポピュラーカルチャーがいかにグローバルな権力階層を再生産する場であり、同時に変革のための想像と実践の場となり得るかを探求します。

私達のゼミでは、人種・民族・ジェンダー・セクシュアリティといった様々な要素が社会の中でどのように複合的かつ流動的な力関係を形成しているのかを、それにまつわる多様な理論や思想について批判的に思考しながら読み解いていきます。複雑に交差する社会問題について考えるのは決して楽なものではありませんが、その一方で自らの経験、リーディングやディスカッションを通じて得た知識を体系化することで物事のつながりや今まで見えていなかった部分を明らかにしていくことに学びの楽しさを感じました。社会を知ることには自分のアイデンティティや他者との関わり方について考えることももあり、私にとってこのゼミは少なからず人生に影響を与えてくれるものでした。

ゼミ生主体の 「自由」ゼミ



経済学部
准教授

あらわたり りょう
荒渡 良 ゼミ

Ryo Arawatari

新たな学びの機会を得る。そんなゼミを目指して日々奮闘しています。

ゼミ生の声(武輪 涼さん)

経済学部のゼミの中で、荒渡ゼミが最も「ダイヤの原石」と呼べるでしょう。それは、以下の二つの要因に支えられています。一つ目は、荒渡先生の人柄。全大学教員中で一番の聖人であると揺るぎない確信でもってそう言えます。二つ目は、その先生が設定した、我がゼミの大原則です。①否定から入らないこと ②ゼミ活動以外に何でもいから別の活動一つすること。③により、ゼミ生は自由闊達に知的好奇心に従うことができ、それが①により円滑に共有される。理想的な環境です。我々学生も、荒渡ゼミの歴史を作っていくことを自覚し、邁進してまいります。



INFORMATION

5

2023 April

キャリアセンター からのお知らせ

卒業後3年目(2020年9月、
2021年3月卒業・修了)の皆様へ
「卒業生アンケート」ならびに
OB・OG訪問について(ご協力をお願い)

本学キャリアセンターでは、学生の就職活動支援の一環として様々な情報を収集し、学生へ提供しております。とりわけ、毎年、卒業されて3年目とされる卒業生方をお願いをし、ご回答いただいております「卒業生アンケート」と、先輩方から直接ご指導、ご助言を賜ることができるOB・OG訪問は、学生が自身にふさわしい職業を選択するにあたり大変貴重な手助けとなっております。

つきましては、皆様ご多忙のところ恐れ入りますが、「卒業生アンケート」へのご協力ならびに可能な範囲でOB・OG訪問へのご対応をお願いできれば幸いです。

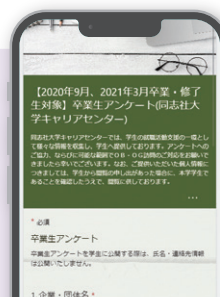
なお、ご提供いただいた個人情報につきましては、本学学生であることを確認したうえで、就職活動に限定して閲覧に供しております。

上記についてご了承いただける場合

「卒業生アンケート」ならびにOB・OG訪問連絡先を、下記URLもしくは右記コードよりご入力いただきますようお願いいたします。

入力フォーム

<https://forms.office.com/r/56qfmwQxtr>



情報の公開期間について

- 卒業生アンケート：5年間
- OB・OG訪問連絡先：無期限 ※公開停止をご希望の際は、キャリアセンターまでご連絡ください。
- 就職活動体験記（在学時に任意で記載いただいたもの）：5年間

※OB・OG訪問にご対応いただける場合は、就職活動体験記の公開期間にかかわらず、新たにOB・OG訪問連絡先をご入力いただきますようお願い申し上げます。

同志社大学では、卒業生の就職支援にも努めております。卒業後3年目までの方を対象に、事前に既卒者登録をいただくことで、社会経験豊富なスタッフによる就職の個別相談を受けていただくことができます。また、大学に届きました求人票のうち、既卒者を対象としたものについて、閲覧が可能となっております。現在、就職活動でお困りの方は、キャリアセンターをご利用ください。なお、卒業生の支援は、定職をお持ちでない方を対象としており、転職を勧めるものではありません。

お問い合わせ先

同志社大学キャリアセンター

TEL: 075-251-3310 Email: ji-shshk@mail.doshisha.ac.jp

広報部広報課が運用する公式ソーシャルメディアアカウントをご紹介します。

大学公式Webサイトとともに、最新の情報を発信しています！

同志社大学
公式Facebook



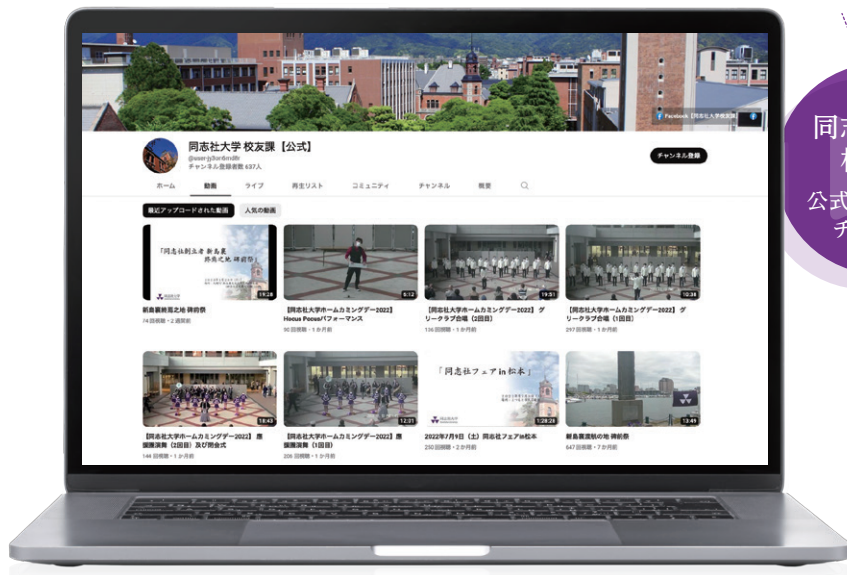
同志社大学
公式Twitter



同志社大学
公式YouTube



同志社大学
公式SNS一覧



Check!

同志社大学
校友課
公式YouTube
チャンネル

校友課

からのお知らせ

YouTubeチャンネルを
開設しました。

ぜひチャンネル登録をお願いします！

すでにご存じの方もおられることと存じますが、同志社大学校友課の公式YouTubeチャンネルを開設いたしました。こちらのチャンネルでは、卒業生の皆様を対象にしたイベント・行事を配信しております。対面で参加いただくことが難しい卒業生の皆様にも、動画を通じて母校を思い返していただく機会になれば幸いです。



▶PCから

同志社大学校友課 YouTube 検索



▶スマートフォン・
タブレットから



卒業後2年間にわたり大学広報誌「ONE PURPOSE」をお届けしておりましたが、本誌4月号をもって郵送サービスが終了となります。引き続きの紙媒体での送付を希望される場合は、継続送付手続きをお願いいたします。

手続きは「同志社大学卒業生ネットワークDOOネット」からお申し込みください。



対象の方

【2020年度卒業生】
2020年9月～2021年3月卒業の方

継続送付手続き方法

まずは同志社大学卒業生ネットワークDOOネットにアクセス

DOOネットについては
右記から
ご確認ください。



既にDOOネット会員の場合

- 1 DOOネットにログイン
- 2 「登録情報変更」
- 3 「その他情報修正」内
ONE PURPOSE送付有無を
「必要」にする。

※転居された場合は「住所情報」の
変更をお願いします。

DOOネット会員未登録の場合

- 1 まずはDOOネットに
新規登録
- 2 「基本情報入力」
ONE PURPOSE送付有無
を「必要」にする。

2020年度卒業生の皆様へ
大学広報誌「ONE PURPOSE」
継続送付希望手続きのご案内です。



本学ホームページにONE PURPOSEデジタル版を掲載しております。
My Purpose動画、バックナンバーもご覧いただけますのでぜひご利用ください。



同志社校友会のご案内

同志社卒業生で組織されています同志社校友会は、活動拠点として国内外各地域に支部を設けておられます。各支部では、総会や懇親会など、様々な活動を通じて同志社人の交流を深めておられ、地元根付いたネットワークを構築されています。転居などで初めてお住まいになられる地域にも同志社校友会という心強いサポーターがおられますのでお気軽にご連絡ください。各地域の支部や活動予定等に関する情報は、同志社校友会ホームページをご確認ください。

同志社校友会
ホームページ





INFORMATION

6

2023 April

本学教員の 執筆図書紹介

(価格は税込)

協働型評価とNPO

山谷清志 他編著 晃洋書房 2,750円

〈非在〉のエティカ

小野文生 著
東京大学出版会 7,260円

現代アメリカ環境法

黒坂則子 他訳 尚学社 5,555円

基礎トレーニング倒産法 第2版

金春 他著 日本評論社 2,970円

社会主義前夜

中嶋洋平 著 筑摩書房 968円

レクチャー国際取引法 第3版

高杉直 吉川英一郎 他著
法律文化社 3,300円

はじめての流通 新版

崔容薫 他著 有斐閣 2,200円

「いま」を考えるアメリカ史

三牧聖子 南川文里 他著
ミネルヴァ書房 3,080円

判例行政法入門 第7版

小谷真理 他著 有斐閣 2,310円

日本史のなかの裁判

川嶋四郎 著 法律文化社 2,860円

Law Practice 民法Ⅰ 総則・物権編 第5版

大中有信 他著 商事法務 3,630円

Law Practice 民法Ⅱ 債権編 第5版

荻野奈緒 他著 商事法務 3,630円

ステップアップ刑法総論

松原久利 他著
法律文化社 2,750円

アジアの生命保険市場Ⅱ パンデミックを踏まえた 発展・変容と将来展望

吉田悦章 他著 文眞堂 3,850円

深層学習から

マルチモーダル情報処理へ

田村晃裕 他著
サイエンス社 2,860円

岐阜の昭和30年代を歩く

井口貢 他編著 風媒社 1,760円

高圧力の科学・技術事典

木村佳文 他編著
朝倉書店 11,000円

「専門家」とは誰か

佐伯順子 他著 晶文社 1,980円

医学史事典

服部伸 他著 丸善出版 28,600円

ロウソクの科学

渡辺政隆 訳 光文社 858円

Surface Ruptures Associated with the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence in Southwest Japan

堤浩之 他編著 Springer

キリスト教文化事典

関谷直人 他著 丸善出版 24,200円

新型コロナウイルス感染症と 中小企業

関智宏 編
関智宏 河合隆治 中道一心
藤本昌代 他著 同友館 3,850円

ミシェル・アンリ読本

服部敬弘 他著
法政大学出版局 3,410円

手続保障論と 現代民事手続法

林昭一 他著 信山社 27,500円

化学兵器の使用と国際法

浅田正彦 他監修 浅田正彦 著
東信堂 1,100円

リモートワークを科学するⅠ

田中秀樹 他著 白桃書房 3,300円

差別と宗教の日本史

関口寛 他編著 法蔵館 3,080円

小説のフィクションリティ

西川貴子 他著 ひつじ書房 4,400円

流通と商業データブック

高橋広行 崔容薫 他著
有斐閣 4,620円

新注釈民法 16 債権 9

野々村和喜 他著 有斐閣 8,250円

アラゴン連合王国の歴史

阿部俊大 監訳 阿部俊大 他訳
明石書店 6,380円

ブラック・ブリティッシュ・ カルチャー

白井雅美 著 明石書店 3,960円

SPSSのススメⅠ 2要因の分散分析を すべてカバー 3訂

竹原卓真 著 北大路書房 3,520円

レヴィナス読本

服部敬弘 他編著
法政大学出版局 3,410円

大都市制度の構想と課題

真山達志 他編著 入江容子 他著
晃洋書房 2,420円

論点体系 保険法 1 第2版

山下友信 他編著
第一法規 5,280円

論点体系 保険法 2 第2版

山下友信 他編著
第一法規 5,280円

論点体系 金融商品取引法 1 第2版

船津浩司 他著 第一法規 5,830円

論点体系 金融商品取引法 2 第2版

船津浩司 他著 第一法規 5,280円

論点体系 金融商品取引法 3 第2版

船津浩司 他著 第一法規 5,280円

演習で学ぶ 電気磁気学

吉門進三 著 数理工学社 2,640円

東南アジアにおける 汚職取締の政治学

小山田英治 他編著
晃洋書房 5,280円

思想史講義 大正篇

望月詩史 他著 筑摩書房 1,034円

西アジアとヨーロッパの形成 8~10世紀

森山央朗 他著 岩波書店 3,520円

民族の解放と社会変革 1920年代

小川原宏幸 編集協力
岩波書店 17,600円

占領期の地方総合 文芸雑誌事典

西川貴子 他著
金沢文庫 30,800円

財産の管理、運用および 承継と信託に関する研究

佐久間毅 他著
トラスト未来フォーラム

経営学の危機

佐藤郁哉 訳 白桃書房 3,700円

論点・日本史学

森靖夫 山田徹 他著
ミネルヴァ書房 3,960円

日本人の考え方 世界の人の考え方Ⅱ

池田謙一 他編著 勁草書房 4,180円

異文化間教育事典

兒島明 他著 明石書店 4,180円

自動運転車に向けた 電子機器・部品の開発と 制御技術

橋本雅文 他著
技術情報協会 88,000円

快眠研究と製品開発、 社会実装

石井好二郎 米井嘉一 他著
エヌ・ティー・エス 55,000円

イギリス湖水地方 モアカム湾の光と影

白井雅美 著 英宝社 3,960円

アフガニスタンの教訓 挑戦される国際秩序

内藤正典 他著 集英社 1,056円

不正競争の法律相談Ⅰ

山根崇邦 土田道夫 他著
青林書院 5,720円

幸福感和年金制度

佐々木一郎 著
中央経済社 2,860円

宗教信仰復興と現代社会

小原克博 他著
国書刊行会 3,300円

森の経済学

三俣学 他著 日本評論社 2,750円

危機の時代と田辺哲学

鬼頭葉子 他著
法政大学出版局 5,500円

戦後社会福祉の 歴史研究と方法 第1巻 思想・海外

木原活信 他著
近現代資料刊行会 7,700円

よくわかる比較政治学

吉田徹 他著
ミネルヴァ書房 2,860円

思想史講義 戦前昭和篇

森靖夫 他著 筑摩書房 1,100円

生と死の民法学

深谷格 他編著 成文堂 15,400円

政策と情報

山谷清志 他監修
ミネルヴァ書房 3,300円

図面のポイントがわかる 実践機械製図 第3版

松村恵理子 他著 森北出版 3,080円

デジタル変革時代の 放送メディア

河島伸子 他著 勁草書房 3,850円

言語進化学の未来を共創する

阪口幸駿 他著 ひつじ書房 4,620円

環境法のロジック

黒坂則子 他著 成文堂 3,850円

STEM高等教育と グローバル・コンピテンス

山田礼子 編 山田礼子 他著
東信堂 3,960円

子どもの不安症と抑うつ障害に 対する診断横断的介入

岸田広平 著 風間書房 7,700円

司書名鑑

佐藤翔 他著 青弓社 3,300円

応用心理学ハンドブック

内山伊知郎 余語真夫 他著
福村出版 27,500円

中世の美学

石田隆太 他訳
慶應義塾大学出版会 4,620円

はじめて学ぶ西洋古代史

岸本廣大 他著 ミネルヴァ書房
3,520円

結婚の自由

岡野八代 他著 白澤社 2,750円

ゾンビと資本主義

遠藤徹 著 工作舎 2,750円

同志社大学では、学生や卒業生・教職員など本学にかかわる方々の愛校心に応え、同志社大学ブランドの象徴となる「同志社大学カード／同志社大学学生カード」の会員を募集しています。

〈カード概要〉

名 称	同志社大学学生カード		同志社大学カード	
対 象	在学生 (同志社生活協同組合員である正規学生)		卒業生及び専任教職員	
種 類	学生		クラシック	ゴールド
デザイン				
年会費	在学中無料		1,250円+税	10,000円+税

「同志社大学カード／
同志社大学学生カード」の
会員を募集しています！

両カードは、本学が三井住友カード株式会社と連携して発行する本学公式のクレジットカードです。同志社大学カードは、ご利用頂いた金額に応じて、手数料が三井住友カード株式会社から本学に還元されます。本学では、この手数料全額を在学生への奨学金として活用いたします（カード会員の皆様に手数料をご負担頂くことはありません）。卒業後も末長く母校とつながり続ける証しとして、また在学生を温かく支援するツールとして活用頂けるよう、今後もカードサービスを充実して参ります。

同志社大学学生カードは、利用可能枠を低く抑え、旅行傷害保険やお買物安心保険のサービス機能も付いています。留学や海外旅行をはじめ、キャンパスライフの頼もしい味方として安心してご利用頂けるカードです。

両カードの詳細やお申し込み方法は、右記のHPでご確認ください。

同志社大学カード／
同志社大学学生カードHP



<https://www.doshishacard.jp/>



学校法人同志社 創立150周年記念事業のご紹介

2025年に同志社は創立150周年の節目を迎えます。学校法人同志社は三つの大きな意義を持ち、記念事業を展開しています。一つ目は、150年にわたって積み重ねられてきた歴史を正確に把握し、後世に伝えること。二つ目は、建学の精神、教育の理念を念頭に、同志社教育の現況を過去に照らし合わせて検証すること。そして、三つ目はかつて勝海舟に問われた新島が「同志社教育の理想の実現には200年の歳月が必要」と答えているように、同志社教育理想の実現とされる創立200周年(2075年)に向けて、創立150周年を機に学生・生徒・児童・園児、卒業生、教職員が一丸となって新たな歩みを強力に進めることです。

事業の紹介

同志社創立150周年記念イベント Doshisha New Day

Doshisha New Dayとは「同志社の未来をつくるための特別な1日」です。2025年までの毎年11月29日前後に開催します。2022年は同志社オリジナル賛美歌の発表と裏千家15代・前家元の千玄室大宗匠による講演、同志社創立150周年記念事業の紹介などを行いました。



同志社オリジナル賛美歌

幼稚園から大学生、卒業生までが一緒に歌うことができる同志社独自の賛美歌を制作しました。歌詞は公募し、応募のあった69作品から堀之内涼さん(同志社大学商学部2年)の作品が最優秀賞に選ばれました。その歌詞に同志社女子大学学芸学部音楽学科の成田和子教授が曲を付けました。同志社創立150周年記念ホームページからDoshisha New Dayにおける賛美歌歌唱の動画をご覧ください。



同志社・新島かるた

同志社国際学院初等部6年生が描いた絵をもとに同志社大学漫画研究会の学生がリライトしてかるたの絵札を制作しました。子どもたちが、遊びを通じて同志社や新島裏に親しみを持つことができることを願っています。同志社エンタープライズのオンラインショップなどで購入できます。



同志社人による写真&メッセージ

同志社の良心教育をアピールするために、同志社人による写真とメッセージを同志社創立150周年記念ホームページの特設ページに掲載しました。『あなたにとっての良心とは』をテーマに、同志社の各学校の学生・生徒・児童・園児、卒業生、教職員からメッセージをいただき、写真を撮影しています。また、俳句、川柳、書(習字)、漫画などの作品もご覧いただけます。



その他にも様々な事業を行い、計画しています。詳しくは同志社創立150周年記念ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

学校法人同志社 法人事務部 創立150周年記念事業事務局

MAIL: ji-150th@mail.doshisha.ac.jp TEL: 075-251-2710 HP: <https://150th.doshisha.ed.jp/>



同志社人

訪問



大正から昭和初期にかけて、手話という言葉は存亡の危機を迎えていた——大阪市内のろう学校を舞台に、教育の自由をめぐる人間模様を描いた昨年公開の手話映画『ヒゲの校長』。大学のイベントで手話通訳を務める、社会学部2年次生の藤井亮汰さんが、経済学部卒業生である監督の谷進一さんに、ろう者の今までの歩み、そして映画制作の思いについて聞きました。

今回の同志社人

映画監督

たに しんいち
谷進一さん

1971年、京都市生まれ。同志社大学経済学部卒業。訪問看護師として、聴覚障害者を含む高齢者のケアにあたりつつ、手話映画を自主制作。演劇を通じて当事者と長く向き合ってきた経験を活かし、ろう者が直面してきた社会問題を活写する。

体全体を使った表現に惹かれ、
飛び込んだ手話演劇の世界

藤井：「ヒゲの校長」、拝見しました！手話学習者として、改めてろうの方の表現力を実感しましたし、いまなお偏見が向けられがちな障害当事者がどれだけ歴史的に苦勞してきたかが痛いほど分かりました。

谷：ありがとうございます。男性聴者で手話に関心を持つ人は少ない中、しかも後輩の藤井さんにそう感じてもらえてうれしいです。

藤井：谷監督は大学時代、どんな学生生活を送られていましたか？

谷：同志社小劇場という劇団で、演劇演けの毎日を過ごしていました。演者の面白さを知れたのはもちろんですが、一番大きかったのは裏方の経験。公演のチラシを作ったり、新聞社や他大学の劇団に宣伝に行ったり。いろいろな人の懐に飛び込めるを得ないので、いい意味で遠慮がなくなりました（笑）。

藤井：表現者に欠かせない素養だと思います。対面のコミュニケーションって本当に大切ですね。私はコロナ禍で学生生活を過ごしたので特にそう感じるのですが、人とのコミュニケーションがウェブ上で完結することが多くて、リアルな経

Interviewer

ふじい りょうた
藤井 亮汰さん

社会学部社会学科 2年次生
※学年は取材時の学年

高校時代に手話に関心を持ち、地域の手話サークルに所属。大学進学後は、同大学手話サークル「もみの木」の代表を務める。京都手話フェスティバルのスピーチコンテストで優秀賞を受賞するなど実力を伸ばし、大学では入学式や卒業式で手話通訳を務める。将来の夢は大学職員として、学生サポートはもちろん福祉の可能性を広げたい。

験がうらやましくもあります。卒業後はどんな活動を？

谷…役者を続けたい気持ち強く、アルバイトをしつつ社会人劇団に参加していました。その後、ろう者と聴者が一緒に演じる「あしたの会」という劇団に誘われ、まずはその舞台を見に行きました。大勢の観客がいて最後尾での立見だったのですが、それでも伝わってくる圧倒的な熱量、すごみがあった。自分がいかに声に頼った芝居をしていたか、痛感させられました。

藤井…ろうの人って表情や身振りが本当に豊かですね。

谷…そう、全身を使った表現ですね。そのことをきっかけに劇団への参加を決めて、サークルや講座で本格的に手話を学び始めました。でも、手話を身につける上で大きかったのは、団員との日常的なやり取りです。公演で地方を回ったり、一緒に飲みに出かけたりするうちに自然と手話が体になじんできました。

藤井…確かに！身近な関係性のなかで手話に触れていると、浸透の度合いが違うのは僕もよく分かります。

手話にも方言や若者言葉 言語としての多様性に光を

藤井…ところで、映画制作を始めたきっかけはなんですか？

谷…ろうの方との付き合いを通じて手話による映画やドラマが少ないと気付いたんです。それで、2008年頃から短編映画の撮影を始め、2017年には初の長編『卒業』スタートライン』を完成させました。

藤井…ろう学校で差別的な扱いを受けた生徒が授業をボイコットし、国へ問題解消を訴えた「3.3声明」が題材ですね。

こちらは昭和40年代の出来事ですが、『ビゲの校長』はさらに古く、大正から昭和初期の大阪市立聾哑学校（当時）が舞台。主人公の高橋潔先生が教壇に立っていた当時、ろう者教育の現場



聴覚障害者の両親を持つ主演の尾仲友哉さんは、難聴児向けの学習塾を経営。「役者ではないからこそ、一人の先生として自然体で子どもに向き合っていました」(谷監督)

では口話法（口の動きを読み取り、聴者のように発音を試みるもの）がもてはやされ、手話は駆逐されようとしていました。

谷…そう。アメリカから持ち込まれた口話法は全国で主流になるのですが、大阪だけは踏みとどまっていた。それぞれの個性に合わせた「適性教育」があると、手話教育継続運動の先頭に立っていたのが高橋先生です。一方で口話法を推進する聾教育振興会の当時の会長からは「大阪城はまだ落ちないのか」という発言が実際にあったらしく、劇中にも取り入れました。

藤井…私は手話を絡めた進路選択を考えていますが、これも高橋先生の尽力があつてのことと思うと、感慨深いものがありました。

谷…前作も含め、いかに長い間、聴覚障害を持つ人が不遇な状況に置かれてきたかが分かんと思います。

藤井…演出面で意識することはありますか？ 作品としての面白さを意識すると、ろうの当事者にとつての違和感にもつながるのではと思うのですが……。

谷…前作は手話監修をつけなかったのですが、今回はNHKの手話ニュースキャスターで手話言語を研究している那須英彰さんを招いて、大正から昭和にかけての手話表現を徹底的に再現しました。いわば手話の時代考証です。年配のろう者の方からは「懐かしい」という声も寄せられました。

藤井…手話にも国家間の違いや若者言葉、方言があるくらいですもんね。聴者のなかには手話は世界共通と考えている人も多いですけど、実際は違う。僕はここに課題を感じています。音声言語と同じように多様性があるのに、言語のひとつとして見られていないというか。

谷…ろう者なら誰でも手話ができるという思い込みもね。でも、実際にはグラデーションがある。それに、ろうって聴者からすると、一見わからない障害でしょう。余計に自分とは無関係

4月15、16日に開催される「島ぜんぶでおーきな祭-第15回沖縄国際映画祭-」で上映されることが決まりました。



詳しくはこちら

上映日時
4月15日(土)13:10~
桜坂劇場で上映



◀ 昨秋に始まった上映は、いまま全国を巡回中。
上映予定についてはウェブサイトでチェックを



無駄なことなんかひとつもない 挑戦心は必ず何かの役に立つ

藤井..撮影の裏話がありますか？

谷..次長課長の河本準一さんが出演してくれたのですが、気配りがうれしかったです。一緒に夫婦を演じた女優さんがろう者で、たまたま周囲が聴者だけの状況になったことがありました。そこで自ら「照明の調整中やで」「画角変えてるからね」と手話で話しかけてくれた。結果的に打ち解けて、最後は

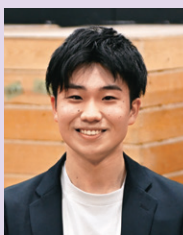
に感じられるのかもしれない。「助けてあげる」と福祉の枠で見ずに、同じ人間として認め合うことが何よりの助けになると思います。医療現場でも自己決定権の重要性が言われています。自決の権利は看護師としても大切にしていますよね。
藤井..障害者権利条約にある「私たちのことを私たち抜きで決めないで」、ですね。



取材を終えて

Interviewer

藤井 亮汰さん



映画の主人公である高橋潔先生の「適性教育」の考え方は、まさに今の「多様性」という概念に通じる先見性のあるもの。とはいえ、その中身を知らないことには始まりません。谷監督にインタビューさせていただいて、その事実を改めて確認できる、またとない機会になりました。聴覚に障害を持つ人の存在が、その個性が、少しでも認められるように。尊敬できる先輩の背中を追って、一歩ずつ夢へと近づきたいと思います。

本当の夫婦のようになっていました。

藤井..聴覚に障害があると情報源が限られる分、些細なことでも不安になるものですかね……。すごく心強かったと思います！

谷..それと撮影助手が河本さんの大ファンで、彼が出演する場面の撮影は任せました。すごく愛情が込められていたと思う(笑)。

藤井..ご本人も忘れられないでしょうね(笑)。それでは最後に、現役の学生に向けてメッセージをお願いします。

谷..何より夢中になれるものを持つてほしいです。失敗のできる世の中だし、学生時代はチャレンジするのに十分な時間があるので、僕の場合も演劇を続けるために始めた看護の仕事で、思いがけず手話が役立った。そう考えると、無駄なことなんか一つもないと思います。

藤井..僕も失敗を恐れず頑張ります。今日はありがとうございました。

My Purpose 挑戦する人

ひがしもと ゆうや
東本 侑也さん
スポーツ健康科学部
スポーツ健康科学科
2年次生
※学年は取材時の学年

広島県出身。小学校時代に姉の影響で新体操を始め、高校、大学と全国レベルの大会でトップクラスの成績を残す。目下、「日本一」の男子新体操選手を目指し、日々の練習で技術と表現力を磨いている。

環境が整わずとも 勝てる選手に 雑草魂で描く未来

テレビアニメ『バクテン!!』

(2021)のヒットもあり、にわかに注目が集まっている男子新体操。大学スポーツの世界では、国士舘大学や青森大学が強豪として知られるが、あえて新体操部が存在しない同志社大学に進み、将来を嘱望されているのが体操競技部の東本侑也さんだ。スティック、リング、ロープ、クラブの4種目で争われる男子新体操は、アクロバティックな演技が特徴。女子では禁止されているバック転やバック宙といったタンブリングが盛り込まれており、より力強い技の応酬で見る人を惹きつける。

子個人競技で優勝。高い実力を示したことで、同志社大学の先輩でいまや男子新体操界のトップを走る堀孝輔さん(現・高田RG)と知己を得た。「コロナ禍で最後の大会が中止になった時も氣遣ってくれて、尊敬の思いが芽生えました。もとも練習環境が整わない大学で実力を試したいと考えていましたが、堀さんの存在が同志社に進む最大のきっかけになりましたね」と語った。

そんな2人は昨年、全日本選手権大会で火花を散らした。同志社OBと現役生による話題の対決は、堀さんが優勝、東本さんは準優勝という結果に。先輩の意地を見せつけられる格好となったが、東本さんはあくまで前向きだ。「他者から評価を受ける競技ですが、自己満足できる演技は気持ちの入り方が違う。そこを突き詰めたいですね」。練習拠点のデヴィス記念館が工事(取材時)で使えないなか、限られた時間でいかに「自己満足度」を高められるか。体だけではなく

尊敬する人が、 果たせなかった夢を

インタビュー動画も
チェック



東本さんと新体操の出会い、小学校2年生のころ。地元・広島市のクラブチームに参加したのが競技人生の始まりだ。広島高校では、2年生にしてSASAKI CUP新体操ユースチャンピオンシップの男



中央が東本さん。ジュニア時代から個人で結果を出し、注目を集めていた。